

「修士課程 国際保健助産学専攻 授業科目一覧」

区分	授業科目	時間数	単位数	履修期		研究コース 必修	実践コース 必修	他専攻 選択可	備 考
				前期	後期				
ウィメンズ・ヘルス・プロモーション分野	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション概論	30	2	○		●	●	◆	
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究論	30	2		○	●		◆	
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション活動論	30	2		○			◆	
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション演習Ⅰ	60	2	○		●			
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション演習Ⅱ	60	2	○		●			
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション実習Ⅰ	135	3	○		●			
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション実習Ⅱ	135	3	○		●			
国際保健助産分野	国際保健助産論Ⅰ	30	2	○		●	●	◆	
	国際保健助産論Ⅱ	30	2		○			◆	
	国際保健助産論Ⅲ	30	2		○			◆	
	国際保健助産演習Ⅰ	30	1	○				◆	
	国際保健助産演習Ⅱ	30	1		○			◆	
	国際保健助産実習	135	3	○				◆	
	リプロダクティブ・ヘルスクエア演習Ⅰ	60	2	○			●		
	リプロダクティブ・ヘルスクエア演習Ⅱ	60	2	○			●		
	リプロダクティブ・ヘルスクエア実習Ⅰ	135	3	○			●		
	リプロダクティブ・ヘルスクエア実習Ⅱ	135	3	○			●		
共通	赤十字概論Ⅱ（国際人道法含）	30	2	○				◆	
	看護研究特講	30	2	○				◆	
	人間総合講座	30	2	○				◆	
	発達と家族の理論	30	2	○				◆	
	看護理論	30	2		○			◆	
	看護政策論	30	2		○			◆	
	コンサルテーション論	30	2		○			◆	
助産学分野	基礎助産学特講Ⅰ	30	2	○			●		助産師国家試験 受験資格取得の ための選択必修 科目（28単位）
	基礎助産学特講Ⅱ-1	15	1	○			●		
	基礎助産学特講Ⅱ-2	15	1		○		●		
	基礎助産学特講Ⅲ-1	15	1	○			●		
	基礎助産学特講Ⅲ-2	15	1	○			●		
	実践助産学演習Ⅰ	60	2		○		●		
	実践助産学演習Ⅱ	60	2	○			●		
	実践助産学演習Ⅲ	60	2	○			●		
	実践助産学演習Ⅳ	60	2		○		●		
	応用助産学特講Ⅰ	15	1	○			●		
	応用助産学特講Ⅱ	30	2		○		●		
	助産学実習Ⅰ	90	2	○			●		
	助産学実習Ⅱ	90	2		○		●		
	助産学実習Ⅲ	135	3	○			●		
	助産学実習Ⅳ	90	2	○			●		
助産学実習Ⅴ	90	2	○			●			

修了要件：所定の科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文審査及び最終試験に合格すること。但し、助産師国家試験受験希望者は、所定の科目以外に指定された助産師国家試験受験資格科目（28単位）を別途修得すること。

○履修期      ●各コース必修科目      ◆他専攻選択可能科目